

おだわら暮らし

2/15-3/14

2000 2月号
2/15

平成12年2月15日発行
No.765



小田原桐座

おだわら百科事典	
江戸歌舞伎にわいた小田原桐座	2
健康コーナー、相談	5
ビジネス	6
こども	6~7
市民プラザ	7
スポーツ	8
税金・年金・補助	8~9
募集	10~11
お知らせ	11~12
講座・教室	13~14
イベント	14~15

江戸歌舞伎にわいた

山田原桐座

小田原の忘れ去られた歴史から、まちな素顔を探る「おだわら百科事典」。これまで「浮世絵に見るおだわら」、「幻の小田原ホテル」、「小田原競馬場」を紹介してきました。今回紹介するのは、北条氏綱の時代に誕生し、江戸歌舞伎に大きな足跡を残しながら、大正時代に消滅してしまった小田原の芝居小屋「桐座」です。

昔の城下町を南北に貫いていた甲州街道を北に向かい、いわゆる御府内を一步外に出た、現在の寺町ガードの北側に桐座がありました。

声色は 小田原までは 通用し

古川柳に詠まれるとおり、小田原には声色がわかるほど、江戸の名優の芝居をしばしば観る機会がありました。小田原の桐座は江戸の初期からあるかなり立派な劇場で、上り下りの名優はもとより、箱根に湯治に来た役者はたびたびここで興行を行っていました。小田原人たちは江戸まで行かずとも、一流の江戸歌舞伎を堪能できたのです。芝居通も相当いたと考えられます。

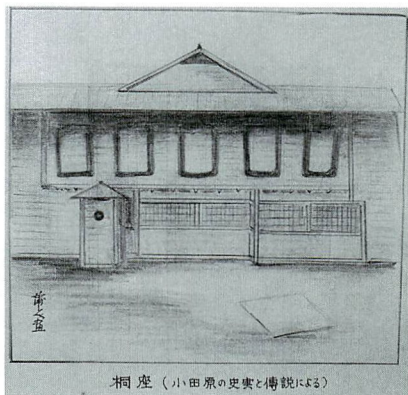
「声色は 小田原までは 通用し」とは、このことを詠んでいるのでしよう。桐座は、江戸を中心とする関東の中で代表的な劇場の一つでした。

女舞太夫・桐尾上

桐座の祖、大橋家は小田原北条氏の時代までさかのぼることが出来ます。大橋家は北条家の舞太夫職として重用され、その後領主が変わるも明治に至るまで舞太夫職を勤めました。桐家は、江戸時代の初期、女舞太夫桐尾上が大橋家から分家したもので、代々女性をもって相続され、明治に本家に復するまで続きます。この桐尾上を座元とし、大橋家と一

体となって経営された劇場が小田原桐座です。歴代領主から特別な待遇を受けていたことで、日本演劇史上特異な存在だったようです。

芝居見物は江戸時代の人たちにとって、代表的な娯楽の一つでした。今日のようにテレビや映画がないこの時代には、芝居見物は現代人の私たちが想像する以上に楽しいものであったことでしょう。ところで、この桐尾上の舞とはどのようなものだったのでしょうか。現存する資料から想像すると、古式の装束に身を包んだ若い女性の桐尾上が、たとえば「平家物語」の一節を誦しながら太鼓に合わせて舞います。桐尾上の舞は、大橋家に伝わる舞に、幸



桐座 (小田原の史実と傳説による)

「小田原桐座」(「小田原の史実と傳説」から)

しかし明治末期になると、桐座は、近くにほかの劇場ができたこともあって業績不振となり、足柄青果市場に売却されました。その後、劇場復活の機運はあったものの、大正12年の関東大震災で倒壊後は、ついにその姿を見ることはできなくなりました。かくして小田原の桐座はなくなり、徐々に人々の記憶から消えてしまったのです。

残り続けるものもあれば、消えゆくものもあります。そんな時代の移り変わりの中でも、小田原には関東に誇る芝居小屋「桐座」があったことを伝えていきたいものです。

若舞の伝統を継ぐ桐大内蔵の舞を加えたもので、基本的には能と変わらないものだったようです。

小田原の桐座

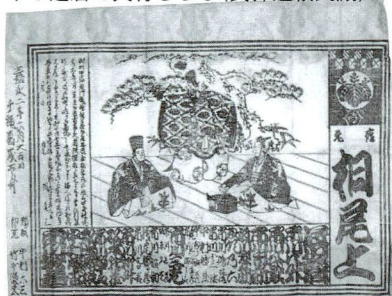
時代は明治と改まり、後ろ盾となっていた小田原藩がなくなると、次第に桐座の経営は苦しくなり、廃業の危機に陥りますが、これを惜しんだ有志が明治18年(1885)建物を改築して、興行を続けます。再建された桐座では、これまでの歌舞伎に壮士芝居を加え、後には新派劇も演じられるようになりました。

出典・資料
小田原叢談(石井富之助著、神靜民報1968年3月1日・2日)
小田原市史通史編 近世



最後の桐尾上(大橋カク)が着用した冠。
桐家は明治元年廃せられ、桐尾上は本
家(大橋家)に復した。

武井家(南足柄市)に残る、嘉永2年
(1849)6月に行われた桐尾上を座元と
する芝居の興行ちらし(武井延禎氏蔵)



明治18年に再建された桐
座こけら落としの記録



忘れ去られていく桐家の名跡を惜しみ、昭和31年
桐家名跡保存会は、元帝劇の名女優、森律子さん
に桐大内蔵、同じく村田嘉久子さんに桐長桐、小
田原出身の加藤澄代さんに桐尾上の名を贈り、箱
根観光会館において名跡再興記念公演を開いた。

資料展
「小田原桐座とその周辺」

小田原を舞台に活躍し、江戸にも
その名を知られた小田原桐座の資
料と、図書館が所蔵する江戸時代
の芝居浮世絵を展示します。

日時 3月2日(木)~12日(日)
9:00~17:00(6日(日)は休館)

場所 かもめ図書館
文化財保護課 ☎33-1714

文化財保護課では、この「小田原桐座」に関する情報を集めています。
写真、資料、聞き伝えの話しなどわずかな情報でも結構です。歴史上重
要な発見につながるかもしれません。皆さんの情報をお待ちしています。
文化財保護課 ☎33-1714

あなたは、まちづくりについてサイレントマジョリティ(傍観者)になっていませんか。まちづくりの主役は私たち市民一人ひとりです。私たちのまちをもっと住み良い、優しいまちにするために、市長への手紙制度や、市民と市長との懇談会、市政モニター制度などを行っています。



声

13年の命、 そして偶然の出会い

一番星を見つけては「どうか足が治りますように」と手を合わせ願い事をしていた愛しい我が子…。昨年10月24日、13歳で命を終えてしまいました。昭和61年市立病院で産声をあげた元気な男の子でしたが、息子は筋ジストロフィーという難病に冒され、9歳で車イス生活となりました。

ですが、小中学校ともに、普通クラスで過ごし、多くの方に支えられ健気に元気に生きてまいりました。昨年9月、風邪の症状悪化を機に市立病院に入院することになり、その際、息子の出産に立ち会ってくださった看護婦さんに再び出会い、この病棟でまたお世話になることになりました。その方をはじめ医師やほかの看護婦さんからも、心温まるお世話をしていただきました。入院から一か月ほどのこと、その夜もいつものように父親と冗談交じりの会話をしていました。が、しばらくして急変し、数時間後には、うつろに朝日を見ながら最期の日を迎えてしまいました。

息子は父親の胸の中で静かに息を引きとったのです。そこには偶然にも出産の時にいられた看護婦さんが立ち会ってくださった。息子の生と死を見届けてくださったこの世にたった一人の看護婦さんとのご縁は生涯忘れません。

息子は障害をもちながらも、感謝の気持ち忘れず一生懸命生き、私たち両親や兄にたくさんの感動や愛をもってひたむきに生きることを教えてくれました。そんな我が子を誇りに思い、また一緒に生きた13年を「幸福だった」と確信しております。

鶴井ひさ子さん(北ノ窪)

読売新聞に掲載(1999年12月21日朝刊)されていたところを鶴井さんをお願いしてこの「おだわらいふ」のために改めて投稿していただきました。

4月から、カセットテープ・ビデオテープの ごみの出し方が変わります

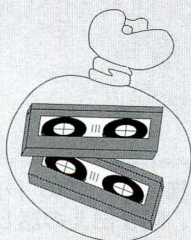
環境総務課 ☎33-1471

4月から、「容器包装リサイクル法」が完全施行になり、プラスチック容器のリサイクルの仕組みが全国的に変わります。

この法律では、プラスチック製の容器を使って商品を販売している業者などが、市町村の集めたプラスチック容器をリサイクルすることになります。このため、商品に使われているプラスチック容器と、それ以外のプラスチック製品との分別を徹底しなければなりません。

小田原市では、すでに平成9年度から9項目に分けたごみの分別収集を始めていますが、今回はこの全国ルールに合わせるために、プラスチック製品のうち、これまで「トレー・プラスチック容器」として出していたビデオテープ類の出し方を変更することになりました。

詳しくは、平成12年2月発行の「ゴミダス」をご覧ください。



●変更になるもの

カセットテープ・ビデオテープ

4月から分別してリサイクルを行います。

「蛍光灯ほか」の日に、透明または半透明の袋に入れて出してください。

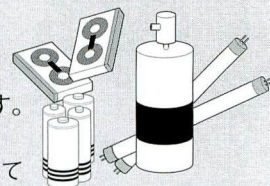
<「蛍光灯ほか」の日のご注意>

●蛍光灯とスプレー缶など

それぞれ専用の指定袋に分けて入れて出す。

●乾電池、ビデオテープなど

それぞれ透明か半透明の袋に分けて入れて出す。



新しいルールに合わせた「収集日カレンダー」と「ごみと資源の分け方・出し方」は、3月中旬に自治会経由で配布します。また、市役所、支所・連絡所でもお配りしますので、ご利用ください。



相談

各種相談

福祉情報相談

社会福祉協議会 ☎35-4000

4月から始まる介護保険についての情報提供のほか、制度についての相談に介護支援専門員(ケアマネージャー)が応じます。

日時 6月までの第1・第3水曜日
(祝日とその翌日を除く)10:00~15:00
場所 マロニエ

外国人相談デー

市民交流課 ☎33-1707
(ポルトガル語 ☎090-3435-3149)

市職員とポルトガル語の通訳が相談を受け付けます。

日時 3月3日(金) 9:00~16:00
(毎月第1金曜日に実施)

場所 市役所戸籍住民課横(市役所2階)
内容 外国人登録・税金の支払い・市営住宅の申し込み・児童手当など市役所での窓口手続きについて

市民相談 3月

市民相談室 ☎33-1383

土・日・祝は休み
場所: 市役所2階

- ①一般相談 休日を除く毎日 9:00~11:00 13:00~16:00
- ②防災相談 休日を除く毎日9:00~16:00
- ③法律相談(予約制) 毎週水曜日
- ④税務相談 21日(火)
- ⑤宅地建物取引相談 23日(木)
- ⑥登記相談 9日(木)
※③④⑤⑥の時間は13:30~15:30
- ⑦心配ごと相談 毎週月曜日13:00~15:30
- ⑧人権擁護相談 14日(火)・28日(火) 13:00~15:00
- ⑨行政相談 16日(木) 13:00~16:00
- ⑩教育相談 毎週金曜日9:00~11:30
- ⑪消費生活相談 毎週金曜日(31日を除く) 9:00~16:00
- ⑫出張市民相談
日常生活に必要な簡易な法律相談などの一般相談を行います。
10日(金)13:00~16:00
場所 マロニエ

健康コーナー

3月の乳幼児健康診査など

受付時間 13:00~14:00
場所 保健センター
持ち物 母子健康手帳
* 1歳6か月児、2歳児は歯ブラシ
* 3歳児は3歳児健診アンケート、目と耳のアンケート、早朝尿
* マタニティクラスのパログラムなどは、健康カレンダーをご覧ください。

4か月児健診	平成11年11月生	2日	9日	16日	
8~9か月児健診	指定医療期間 無料 お子さんが3か月ごろに、予防接種の案内と一緒に無料受診券を郵送します。				
1歳6か月児健診	平成10年8月生	7日	14日	21日	28日
2歳児歯科健診	平成10年2月生	1日	8日	15日	受付/13:30~14:30
3歳児健診	平成8年8月生	10日	17日	24日	
マタニティクラス	前期 2日 13日 受付/13:00~13:20 後期 22日 27日				
定例育児相談	22日 毎月第4水曜日				受付/9:00~10:30

予防接種

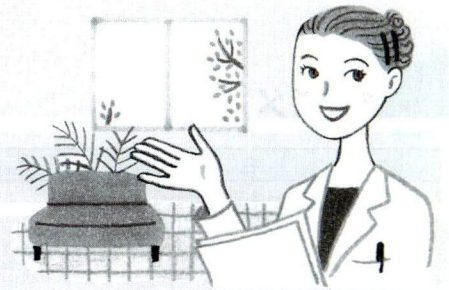
集団接種
ツベルクリン反応とBCG(結核予防)
時間 13:30~14:30
場所 保健センター
対象 0か月~3歳11か月児

ツベルクリン反応検査	判定とBCG
3月1日(水)	3日(金)

個別接種
「健康カレンダー」をご覧ください。
新入学の皆さん
予防接種はお済みですか?
入学して集団生活が始まると、いろいろな病気にかかりやすくなります。入学する前までに予防接種を済ませ、免疫をつけて楽しい学校生活を送りましょう。
麻しん・風しん・ポリオ・三種混合・日本脳炎の予防接種は、7歳5か月までは無料で受けることができます。
予防接種ができる医療機関は、健康カレンダーをご覧ください。

すこやか健康相談

日ごろの健康や高血圧、高脂血症、糖尿病などの生活習慣病、その他の病気に関する相談に保健婦、栄養士が答えします。(電話申込制)
日時 3月17日(金) 9:30~11:00
場所 保健センター



保健センター ☎47-0820

詳しくは健康カレンダーをご覧ください。

休日診療カレンダー

場所 保健センター
●休日診療
受付 8:30~11:30(歯科9:00~)
13:00~15:30
※健康保険証をお忘れなく!

	内科	小児科	耳鼻咽喉科	眼科	歯科
2月20日(日)	○	○	○	○	○
27日(日)	○	○	○	○	○
3月5日(日)	○	○	○	○	○
12日(日)	○	○	○	○	○
19日(日)	○	○	○	○	○
20日(祝)	○	○	○	○	○
26日(日)	○	○	○	○	○

休日急患歯科診療所 ☎47-0825
●準夜間診療<内科・小児科>
受付 19:00~22:00
休日夜間急患診療所 ☎47-0823
休日夜間急患調剤薬局 ☎47-0826
●重症の場合は24時間いつでも
消防署 ☎49-4410

献血

「はたちの献血」キャンペーン実施中です。
400ml献血にご協力をお願いします。
小田原駅東口
2月25日(金)・3月3日(金)・22日(水)
イトーヨーカドー
2月18日(金)・3月24日(金)
下曽我分館(下曽我支所)
3月11日(土)
時間 10:00~12:00, 13:00~15:30
(ただし、下曽我分館は10:00~12:00, 13:00~15:00)

在宅寝たきり老人など 訪問歯科診療

寝たきりの状態により、通院が困難な方のために、自宅へ歯科医師が歯の治療を行います。ご希望の方は、保健センターまで。

 アニメ

題名	日時	場所(間)	定員
かもめ図書館こども映画会 ①カ太郎 ②山ねずみロッキーチャック きつねのレッドの大失敗	2月27日(日)13:30～ (開場13:00)	かもめ図書館 (同 ☎49-7800)	各180人
①グリーンヴァレー物語 ポウさんのカヌー ②小さなバイキングビッケ・火山島探検	3月5日(日)13:30～ (開場13:00)		
①さるとかに ②ピュア島の仲間たち	3月12日(日)13:30～ (開場13:00)		
①おむすびころりん ②森の小さな冒険者 りすのパナシ	3月19日(日)13:30～ (開場13:00)		
①美しいさいごの一葉 ②大造じいさんとがん	3月26日(日)13:30～ (開場13:00)		
市立図書館こども映画会 ①インソップ物語 金の卵を生むニワトリ ②フォックスウッド物語 ひみつがいっぱい	3月19日(日)13:30～ (開場13:00)		
子供映画会と金次郎のおはなし ①ねずみさんのおんがえし ②したきりすずめ ③二宮金次郎のおはなし	3月11日(日)10:00～ (開場9:50)	尊徳記念館 (同 ☎36-2381)	60人
よいこ名作劇場 アンパンマン	3月11日(日)10:00～ 13:30～	中央公民館 (同 ☎35-5300)	各70人



中小企業のための 融資制度

商工課 ☎33-1511

市内に1年以上事業所などをもち、営業している中小企業者(個人事業主については、市内に1年以上居住し1年以上同一事業を営んでいる方)に融資しています。
融資制度 ◎中小企業小口資金◎中小企業中元歳末資金◎事業所立地適正化資金◎商店街共同施設設置資金
 ◆それぞれ資金ごとに用途、貸付限度額、返済期間、利率、申込先などが異なります。融資制度と併せて信用保証料補助制度もありますので、ご利用ください。

中小企業退職金 共済掛金補助

商工課 ☎33-1513

中小企業退職金共済、または特定退職金共済に加入している事業主に、共済掛金の一部を補助しています。
 補助金交付期間は、新規加入した月から3年間(平成8年2月以降に加入)です。小規模企業共済制度は対象になりません。
受付期間 2月23日(水)～3月8日(水)
 ※今回の補助金交付の対象は、平成11年1月から12月の12か月分です。

高齢者職業相談

高齢者職業相談室 ☎32-1186

おおむね55歳以上の方を対象に職業相談・紹介を、また、高齢者を雇入れようとする求人者に雇用相談を行っています。
相談日 月曜日～金曜日 9:00～16:00
場所 社会福祉センター

広告掲載について(お詫び)

広報おだわら2月1日号で市刊行物等の配布に関し、誤解を招く広告がありました。広報おだわらをはじめ、市からの配布物は従来どおりの方法でお届けする予定です。

ほほえみ演芸会

申込 尊徳記念館 ☎36-2381

おだわらシルバー大学の皆さんが、日ごろ練習している楽しい演芸を披露してくれます。一緒に遊びましょう。

日時 2月26日(土)10:00～11:30

場所 尊徳記念館

内容 小田原の民話語り「むらさき色の鯉」「蛇のお嫁さん」や、楽しいマジックショー、小田原すごろく

対象 幼児・児童・生徒40人(保護者同伴可)・先着順

申込 2月16日(水)から

中央公民館スタディーズプラザ 「春よ来い～テラコッタ ペインティングを楽しむ」

申込 中央公民館 ☎35-5300

素焼きの鉢に絵をかくてパンジーを植えます。

日時 2月26日(土)13:30～15:30
(開場13:00)

場所 中央公民館

対象 幼児～小学生30人・先着順

教材費 200円

申込 2月16日(水)から

親子で遊ぼう

申込 子育て支援センター
☎34-0465

親子で遊んで仲間づくりをしましょう。

日時 3月7日(火)10:30～11:30

場所 マロニエ

対象 3歳以上で、幼稚園や保育園に通っていない幼児50組・抽選

※動きやすい服装で

申込方法 往復はがきに、お子さんの名前・生年月日・住所・電話番号・保護者名を記入して郵送

申込 2月23日(水)までに(消印有効)、〒250-0045 小田原市城山2-1-5 社会福祉センター内子育て支援センター

としょかん にんぎょうげきじょう

市立図書館 ☎24-1057

人形劇団『わらべ』のみなさんが、楽しい人形劇を上演します。

日時 2月20日(日)10:30～11:30
(開場10:00)

場所 かもめ図書館

プログラム ペーパーサート「お茶わんポックリコ」「カエルのケロ吉」「スイカ畑」
人形劇「ブタとオオカミ」「月夜の森の広場」、手品とゲーム

※幕間に秋期児童文化行事で行った、リコーダーアンサンブル教室の発表会を行います。

市民プラザ

市民のみなさんの活動を紹介するコーナーです。
記事掲載の申し込みは発行月の前々月の月末までに。
広報広聴室(市役所3階) ☎33-1261

■さくら会作品展

市の機能訓練会を終了したOB会の手芸芸による作品展です。
日時 2月14日(月)~20日(日)
場所 小田原駅前ふらっとスポット
問 さくら会事務局(市民健康課内)
☎47-0820

■尊徳マラソン大会の 救護スタッフ募集

日時 3月12日(日) 9:00スタート
スタート・ゴール 小田原アリーナ
対象 18~27歳までの方
申込 小田原市赤十字奉仕団青年部
救護隊長・藤本 ☎090-2637-9660

■国際文化研究会会員募集

簡単な英語のテキストを使って、欧米文化を学びます。(ギリシャ神話・聖書物語・シェイクスピアなど)
日時 第2日曜日13:00~15:30
場所 おだわら国際交流ラウンジ
定員 20人
会費 月500円
申込 国際文化研究会・岩城
☎47-9468(夜のみ)

■フリーマーケット出店者募集

日時 3月19日(日) 10:30~14:00
※奇数月の第2か第3の日曜日
場所 ヤオハン二宮店
対象 一般の家庭40世帯、業者・団体は不可
出店料 500円(福祉に寄付します)
申込 家の中の不用品を生かしゴミをなくす会・山本 ☎43-3729

■城の会会員募集

俳句同好会です。
日時 毎月第3火曜日18:30~20:00
場所 小田原駅前ふらっとスポット
会費 月2,000円
申込 八木下 ☎22-7578

■ジョギングを楽しもう

日時 毎週日曜日8:00~
場所 二の丸お休み処前(銅門前)
問 走ろう会・鴨打 ☎47-5727

■民謡の集い

日時 第2・第4日曜日19:00~21:00
場所 スポーツ会館 参加料 350円
問 民謡協会・鈴木 ☎23-2001

■歩け歩けの会

○2月27日(日)
「熱海錦ヶ浦公園~梅園・12km」
○3月5日(日)
「初春の七里ヶ浜ウォーク(竜口寺~稲村ヶ崎~光明寺)・10km」
集合 9:00小田原駅東口
参加料 300円(交通費別)
その他 弁当持参・雨天中止
問 歩け歩けの会・鈴木 ☎22-5241

■背骨のゆがみを直して病気を 治す姿勢健康法

日時 2月27日(日)14:00~16:00
場所 保健センター
定員 30人
問 姿勢で健康をつくる会・高部
☎48-3125

■水彩画習作展

日時 3月8日(水)~12日(日)
10:00~18:00(12日は15:00まで)
場所 小田原駅前ふらっとスポット
問 水彩画クラブ・忒田 ☎37-6186

■飯田史彦氏講演会 「生きがいの創造」

福島大学助教授の経済学者が「生きがい論」を熱く語ります。
日時 3月12日(日)14:00~17:00
場所 商工会議所
定員 200人 費用 1,000円
申込 小田原楽笑会・山本
☎・☎ 23-7228
E-mail isao@jb3.so-net.ne.jp

■中国語会話を習いませんか

中国人講師が発音の基礎から会話を中心に、役立つ中国語会話をていねいに指導します。
日時 3月4・11・18・25日(土)全4回
13:30~14:30
(4月から月4回学習会予定)
場所 栄町第4区公民館(緑町駅裏)
内容 役に立つ中国語日常会話、旅行会話
費用 5,000円(資料代を含む。)
申込 日中交流クラブ・飯田
☎046-253-5397

■国際ソロプチミスト小田原 30周年記念感謝のつどい

日時 3月25日(土)13:30~16:00
(開場13:00)
場所 市民会館
講演 「輝いて生きる」
一遺伝子が目覚める時—
講師 筑波大学名誉教授 村上和雄さん
コンサート「音楽物語」
出演 神津善行さん・カンナさん・はづきさん、加藤武さん、六華仙
参加費 2,000円
申込 国際ソロプチミスト小田原・原
☎24-0641



図書館・児童文化行事 ブラックシアターであそぼう ~光と色のファンタジー~

申込 市立図書館 ☎24-1057

日時 3月5日(日)9:00~11:30
場所 市立図書館
対象 小1~小3・20人・抽選
申込 2月29日(火)までに
くわしいことは電話で、申込締切日翌日または翌々日に連絡します。

■市民撮影会

一小田原城跡でミス湘南を撮ろう—
銅門を中心に城跡で行う、ミス湘南をモデルにした市民撮影会です。また、参加者から作品を公募し、展示します。

●市民撮影会

日時 2月27日(日)10:00~15:00・小雨決行
場所 銅門前(10:00集合)

●作品公募

作品の大きさ キャビネ以上、4切(ワイド4切可)まで
応募方法

3月31日(金)までに、生涯学習課(市役所5階)または小田原カメラ商組合加盟店に提出
問 文化連盟・久保田 ☎23-1997

■春休みスキーツアー

全日本スキー連盟公認指導員による指導と、級別テスト・ポール講習会を行います。
日時 3月30日(木)22:00 出発~4月2日(日)・車中1泊+2泊3日
※説明会 3月23日(休)
場所 志賀高原
定員 80人
参加料 大人37,000円(中学生以上)・小学生34,000円(4年生以下は保護者同伴)
申込 小田原スキー協会・マツウラスポーツ ☎24-1855

■テニスを楽しもう会

日時 毎週土曜日15:00~17:00
場所 小田原テニスガーデン
対象 初中級・若干名
会費 月3,000円(学生は2,000円)
申込 山本 ☎090-9820-0085

ご存じですか 児童手当

児童福祉課 ☎33-1453

児童手当は、3歳未満の児童を養育している方に支給されます。ただし、所得制限がありますので、平成10年中の所得が一定額以上の方には支給されません。

申請手続 児童福祉課(市役所2階)、支所・連絡所、マロニエで手続をしてください。公務員の場合は、直接勤務先で手続ができます。

手続に必要なもの 印鑑・口座番号(申請者名義のもの・郵便局を除く)・年金加入証明(厚生年金・共済組合加入の方のみ)・転入者は所得証明書

●児童手当・特例給付の月額

第1子・第2子 各5,000円
第3子以降 10,000円

●特例給付(児童手当の所得制限額を上回る厚生年金・共済組合加入者対象の手当)を受給されている方が転職・退職された場合、受給資格を喪失する場合があります。必ずご連絡ください。

●平成11年度児童手当及び特例給付の所得制限額

(平成10年分所得)

扶養親族などの数	自営(国民年金加入者・年金未加入者)	サラリーマン(厚生年金加入者)
	児童手当	特例給付
0人	170万円	361万円
1人	208万円	399万円
2人	246万円	437万円
3人	284万円	475万円
4人	322万円	513万円
5人	360万円	551万円

今月の納税

口座振替払の方は、
預貯金残高の確認を

固定資産税・都市計画税 (第4期分)

納期限は2月29日(火)

資産税課 ☎33-1361

確定申告相談

小田原青色申告会 ☎24-2611

日時 3月15日(水)まで、9:00~17:00
(金曜日は20:00まで)

※土・日・祝日も受け付けます。

場所 ハローズビル2階
(小田原駅東口丸井ビル裏)

※税理士による相談コーナー設置。簡易託児コーナーあり。確定申告書の検算も可。



小田原アリーナの行事予定 <2月15日~3月14日>

小田原アリーナ ☎38-1144

2月23日(水) 大日本プロレス小田原大会
2月25日(金)~27日(日)

一期一会新・古美術品展示即売会

2月27日(日) 小田原地区ミニバス大会6年生交歓会

3月2日(木)~5日(日) J.A人形展示即売会

3月9日(木) 全日本女子プロレス小田原大会

3月11日(土) 小田原インドアソフトテニス大会

3月12日(日) 第13回尊徳マラソン大会

トレーニングルーム 利用者講習会

対象 高校生以上・予約制

●小田原アリーナ ☎38-1144

日時 3月4日(土)・25日(土) 9:30~11:00
3月15日(水) 18:30~20:00

定員 50人・先着順

申込 2月15日(火) 9:00~

●スポーツ会館 ☎23-2465

日時 3月11日(土) 13:30~15:00
3月15日(水)・25日(土) 18:30~20:00

東富水地区3年連続優勝!!

~第50回小田原市駅伝競走大会の結果~

スポーツ課 ☎38-1149

1月16日(日)、20チーム194人の参加により、市内7区間30.2kmで駅伝競走大会が行われ、東富水地区が1時間39分34秒の新記録で優勝しました。詳しくは「スポーツおだわら」3月1日号をご覧ください。

優勝 東富水地区(監督:田代澄夫/メンバー:伊勢田康也・大館愛・西昌宏・大山勝彦・岩本祐樹・小清水功・田代裕)
準優勝 酒匂地区 3位 豊川地区

柔・剣道新規会員募集

申込 スポーツ会館 ☎23-2465

登録料 一般2,400円、小・中学生1,450円
使用料(月額)

一般2,000円・小・中学生1,300円

申込 3月17日(金)までに

子育て 通信

連載■その8

子どもとの暮らしを楽しむために、子育てのちょっとしたヒントをお届けします。子育てを通じて嬉しかったこと、子どもから学んだこと、困ったこと、悩んでいることなど、皆さんのご意見、ご感想をお寄せください。

子育て支援センター(社会福祉センター内)
☎34-0465 FAX&☎35-0052



赤ちゃんも9~10か月になると、はいはいやつかまり立ちもできるようになり、行動の範囲がぐんと広がっていきます。まわりにあるものすべてが珍しく、興味津々。なんでも触ったりなめたり振り回したりと、そのエネルギーに感心してしまいます。

大人からみれば困ってしまういたずらですが、赤ちゃんは大満足。好奇心を満たす探検なのです。

でも、タバコの灰皿や湯沸かしポット、アイロンなど、身の回りには危険なものいっぱい。赤ちゃんの目の高さでチェックし、思う存分、探検や冒険ができる環境を用意してあげましょう。

そこで大事なことは、赤ちゃんから目を離さないことです。ほかのことが何もできないという思いでイライラすることもあるでしょうが、十分に遊べば、その分ぐっすり眠ってくれることでしょう。

そして、赤ちゃんとの楽しい時間を、お母さんだけでなくみんなで共有すると、負担感が軽くなるかもしれません。

学校体育施設の利用登録

申込 スポーツ課 ☎38-1148

平成12年度に市内小・中学校の体育館の利用を希望する方は、小田原アリーナで登録の手続きをしてください。

<継続登録の場合>

旧登録証と会員名簿(住所・氏名・電話番号)を持参

<新規登録の場合>

市内在住・在勤・在学の10人以上のグループで、利用を希望する学校長の承認を事前に受け、会員名簿(住所・氏名・電話番号)を持参
申込期間 2月16日(水)~3月14日(火)



市税などが郵便局でも納付できます

収納課 ☎33-1341

4月から、市に納めるお金は、郵便局でも口座振替や窓口納付ができるようになります。口座振替のお申し込みは、ご希望の金融機関・郵便局に納付書と通帳、届出印をお持ちになり、備え付けの「口座振替依頼書」に記入押印の上、提出してください。

●口座振替ができる金融機関

納入通知書に記載がある市内に本店のある銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、信用農協、全国の郵便局 ※富士銀行では口座振替ができません。

●口座振替ができるもの

市・県民税(普通徴収)、固定資産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険料、介護保険料、国民年金保険料、清掃手数料、保育所運営費負担金(保育料)、霊園管理料、住宅使用料、水洗便所改造資金貸付金返還金、放課後児童クラブ保護者負担金 ※法人市民税と市・県民税(特別徴収)は、窓口納付の取り扱いだけとし、口座振替の取り扱いができません。また、郵便局では、原則として、納期限を過ぎてからの窓口納付はできませんので、ご注意ください。

※窓口納付の取り扱い郵便局

神奈川県、東京都、埼玉県、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県及び山梨県内の各郵便局

水道料金・下水道使用料が郵便局でも窓口納付できます

水道局営業課 ☎41-1211

水道料金・下水道使用料は、すでに郵便貯金口座振替を実施していますが、4月から新たに、郵便局窓口での現金・小切手などによる納付もできるようになります。なお、窓口での納付は、小田原市内の郵便局では、納入期限が過ぎた納付書でも取り扱いますが、その他の郵便局では、納入期限が過ぎたものは取り扱いができませんので、ご注意ください。

※取り扱い郵便局

神奈川県、東京都、埼玉県、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県及び山梨県内の各郵便局

コンピュータが申告書の作成をお手伝いします

小田原税務署 ☎35-4511

税務署の「タッチパネルコーナー」では、簡単な指タッチで還付申告書が作成できます。(平成11年分のみ)

給与が1か所で医療費控除を受けられる方、平成11年中に退職された方、給与を2か所以上からもらっている方などが、ご利用できます。

固定資産課税台帳を見られます

日時 4月3日(月)～4月24日(月)

8:30～17:00(土・日を除く)

場所 資産税課(市役所2階)

☎資産税課 ☎33-1361

2月は特別土地保有税の申告納付の月

資産税課 ☎33-1365

特別土地保有税は、一定面積以上の土地の取得や保有に対して、固定資産税とは別に課税される税金です。納税義務者ご自身が税額を計算し、申告納付することになっています。次の要件に該当するときには忘れずに申告納付してください。

対象
平成11年1月2日～平成12年1月1日までに非課税項目に該当しない市内の土地を合計で5,000㎡以上取得された場合
非課税 住宅用地として使用している土地、農林業の経営規模拡大などのために取得した土地

(特別) 児童扶養手当

児童福祉課 ☎33-1454

児童扶養手当は、父母の離婚・父の死亡などによって父と生計を同じくしていない児童に、手当を支給する制度です。また、特別児童扶養手当は、知的障害または身体障害の状態(政令で定める程度以上)にある20歳未満の児童に、手当を支給する制度です。ただし両制度とも所得制限があり、平成10年分所得が一定の額以上の方には支給されません。

●児童扶養手当の月額

児童1人 42,370円(28,350円)

児童2人 47,370円(33,350円)

3人目から児童1人増すごとに、3,000円加算。()内は、一部支給額

※なお、昭和60年8月1日以降に支給要件に該当してから5年を経過したときは、手当を請求できなくなりますので、注意してください。

●特別児童扶養手当の月額

重度障害児 51,550円

中度障害児 34,330円

確定申告は3月15日(水)までです。申告書は自分で書いてお早めに

小田原税務署 ☎35-4511

所得税の確定申告と納税は3月15日(水)までです。3月10日を過ぎますと大変混み合いますのでお早めにご連絡ください。

また、税務署では申告納税制度の趣旨から、確定申告書はご自分で正しく作成していただく「自書作成」を推進しています。ご理解とご協力をお願いします。

市・県民税の申告も

3月15日(水)までです。

☎市民税課 ☎33-1351

国民年金保険料は前納がお得です

保険年金課 ☎33-1867

4月中に1年分を一括して納めるか、4月中に前期6か月分(4～9月分)を、10月中に後期6か月分(10～3月分)を一括して納めると、保険料がお安くなります。すでに手続きされている方は、引き続き前納扱いになります。前納されている方で新たに口座振替を希望

する方は、預金通帳、通帳届出印、年金手帳をお持ちになり、銀行などで手続きをした後、3月6日(月)までにご連絡ください。前納保険料の納期は、4月28日(金)までです。なお、平成12年度の国民年金保険料は決定されていませんが、平成11年度の国民年金保険料の前納額を参考にしてください。

平成11年度の国民年金保険料の前納額

	毎月納付	1年分前納				6か月分前納		
	年額	金額	割引額	割引率	金額	割引額	割引率	
定額	159,600円	155,750円	3,850円	2.41%	157,840円	1,760円	1.10%	
定額加付	164,400円	160,430円	3,970円	2.41%	162,580円	1,820円	1.10%	

※定額付加保険料は、より高い老齢給付を望む方が通常の掛け金に毎月400円を加算した掛け金です。

かまぼこ板に書く三行詩**申込** 小田原蒲鉾水産加工業協同組合
☎22-4068

食べ終わると捨てられてしまうかまぼこ板に素敵な詩を書いてください。入賞作品はかまぼこ桜まつりの会場などで紹介します。募集要項は、小田原蒲鉾水産加工業協同組合、小田原市商工課などに置いてあります。

○募集テーマ

・「小田原よ！わが心のまち」

小田原の風物・人・行事・自然などを自由に
・「あなたに！」

家族や友人・恩師・恋人・自然など、愛をこめて「あなた」と呼べる対象へ

応募方法 応募用紙に「三行詩」を書き、かまぼこ板に清書する。1作品にかまぼこ板3枚使用が条件。筆記用具・板の使い方・三行詩の表現方法は自由。

応募部門 一般の部・ジュニアの部(中学生以下)**入賞** 4月2日(日)のかまぼこ桜まつり会場で発表

入賞作品数 テーマ別・各部門別に、最優秀計4本・優秀計8本・佳作計12本。賞金(一般)・図書券(ジュニア)など豪華賞品あり。

申込方法 郵送の場合、3月20日(祝)の消印有効。持参の場合、3月25日(土)～26日(日)10:00～16:00に、小田原かまぼこ桜まつりの会場(小田原城銅門広場)で受付。

申込 〒250-0012 小田原市本町3-4-17 小田原蒲鉾水産加工業協同組合「三行詩」係

**北條五代祭り
武者行列の参加者****申込** 観光協会 ☎22-5002

5月3日(祝)の北條五代祭り武者行列に参加しませんか。

対象 用意された衣裳を着ることができる16歳以上の男女各30人・受付中お早めに

①男子 役柄は各隊(槍持・旗持・足軽など)を中心に編成

②女子 女武者隊特別編成

参加料 1人3,000円(衣裳代の一部負担)

申込方法 3月24日(金)までに、住所・氏名・年齢・電話番号を記入して、現金書留で郵送または直接申込

申込 〒250-0014 小田原市城内1-21 小田原市観光協会

**バスによる小田原名産・
食めぐりのモニター****申込** 観光課 ☎33-1523

公募市民などによる観光おだわら魅力アップ実行委員会では、小田原の観光地としての魅力を高めようと、新たな観光ルートを開発などに取り組んでいます。その一つとして、小田原の名産品を製造販売している場所や小田原の食を味わえる食事処をバスで回るコースを開発し、試乗会を行うことになりました。このバスに乗ってアンケートに答えていただくモニターを募集します。

日時 3月23日(木)・27日(月)・28日(火)
9:50～15:30

コース 小田原駅～梅干工場見学～昼食～干物工場見学～蒲鉾工場見学・加工体験～小田原駅(各日同じ・コース内容を一部変更する場合あり)

参加料 2,300円(昼食・茶代、当日集金)**対象** 18歳以上(グループ可・2人まで)・各日17人・多数選考・10人未満の場合は中止

申込方法 はがき(ファックス可)に「小田原名産・食めぐりツアー」、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、参加希望日(複数日の応募はそれぞれの方の必要事項を記入)

申込 3月6日(月)までに(必着)、
〒250-8555 小田原市役所観光課内・観光おだわら魅力アップ実行委員会事務局
☎33-1286

家庭介護のアイデア市立病院看護部
☎34-3175(内531)

ご家族の介護をされている方、老人介護や福祉に関心のある方、あなたのアイデアを他の皆さんにも紹介してみませんか。お寄せいただいたアイデアは、「看護の日」にちなんで5月11日・12日開催予定の、「家庭介護“私のひと工夫”」で展示します。

応募方法 アイデア(介護用品の工夫・お世話する時の工夫など)を簡単にまとめ、イラストや写真があれば同封し、住所・氏名(ふりがな)・連絡先を明記して郵送。

申込 3月31日(金)(必着)までに、
〒250-8558 小田原市立病院看護部
「看護の日アイデア募集」係

**小田原市長選挙
投票日は5月21日(日)****市長選事務補助の臨時職員****申込** 選挙管理委員会 ☎33-1741

内容 小田原市長選挙の事務補助、不在者投票事務の補助

期間 4月下旬～5月下旬8:30～20:00
(期間、時間は応相談)

人数 若干名(50歳ぐらいまで)**場所** 選挙管理委員会(市役所4階)**賃金** 市の基準による

申込方法 事前に電話連絡の上、履歴書を持参してください。

申込 3月31日(金)までに(定員になり次第締め切り)

**低公害車(電気自動車)の
レンタル車種が
増えました****申込** 環境保全課 ☎33-1481

最新の低公害車に試乗して、性能や実用性、クリーンさを実感しましょう。トヨタRAV4L EV(4人乗り)に加え、昨年のモーターショーで話題を呼んだ日産ハイパーミニ(2人乗り)を、原則時間単位でお貸しします。ハイパーミニは、3月1日から3か月間のみです。ご希望の方はお早めに。
対象 市内に住所のある個人・事業者

「おだわらの風」編集員**申込** 女性行政課 ☎33-1725

女性行政課の発行する情報紙「おだわらの風」は、男女共同参画社会の実現をめざして、新しいライフスタイルを提案しています。女性問題に関心がある方、自分の活動シーンを広げたい方、イラストをかいったり写真を撮ったりすることが好きな方、一緒に「おだわらの風」を作りましょう。

対象 市内在住・在勤・在学の方、若干名(多数の場合は地域・年齢・活動などを考慮の上選考)

期間 2年間**活動費** 年間1万円程度支給**託児** 2歳以上就学前まで

応募方法 住所・氏名・年齢・職業・電話番号のほか簡単な自己紹介・応募の動機・取り上げたいテーマを400字程度にまとめて郵送

申込 3月31日(金)(消印有効)までに、
〒250-8555 小田原市役所女性行政課

市立病院臨時職員**申込** 病院総務課 ☎34-3175

職種は薬剤師・看護婦・看護士
看護婦・看護士の勤務時間(病棟)

日勤8:00～16:30・準夜勤16:00～0:30・深夜勤0:00～8:30(応相談)

賃金は市立病院の基準による。

●チョット言わせて 近所に公園がある。ただの公園ではない。わき水が出る公園なのだ。世間では小田原メダカが評判なので、ここに放してみたいと考えた。しかし、夏ともなると子供がダイブするこの公園。教育が環境保護か、そこが問題だ…んー、やっぱり、やめとこう。(考える人 久野)



お知らせ

市からの
お知らせなど

介護保険情報

福祉総務課 ☎33-1875

＜区分支給限度額が決定しました＞
要介護度別の区分支給限度額が決定しました。区分支給限度額は、それぞれの要介護度別に利用できる居宅サービスの上限を金額によって示したものです。福祉総務課(市役所2階)で資料を提供します。

＜要介護認定の申請はお済みですか＞
介護保険のサービスを利用するには、要介護認定の申請の手続きが必要です。介護保険のサービスが必要な方は、介護保険担当の窓口、支所・連絡所、マロニエで申請をしてください。

＜ケアプランの作成が始まります＞
要介護認定を受け、在宅サービスを利用される方は、あらかじめ、どのサービスをどこから受けるかを定めるケアプランを作成しなければなりません。

ケアプランは、作成を依頼するケアマネジャーをご自分で選んでいただくことから始まります。ケアマネジャーは、利用者の意思を尊重して、ケアプランを作成します。作成費用は、保険から給付されますので無料です。

また、ケアプランはご自分でも作成できます。その場合は、提出書類などについて福祉総務課にお問い合わせください。

＜ケアマネジャーが決まったら届出を＞
在宅のケアプランの作成を依頼するケアマネジャーが決まったら「居宅サービス計画作成依頼届出書」を、福祉総務課、支所・連絡所、マロニエに提出してください。届出書は認定を受けた方に郵送しますが、それぞれの窓口にもあります。

介護保険の情報は、福祉総務課(市役所2階)、小田原市のホームページでも提供しています。
(<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/>)



募集

人員、作品
募集など

大好評! 学習・文化・スポーツガイド 「自分時間手帖」の情報

申込 生涯学習課 ☎33-1720

皆さんの生涯学習活動を支援する情報誌「自分時間手帖」平成12年度版に掲載する情報を募集しています。

募集する情報

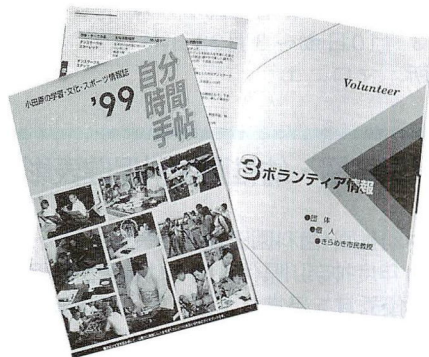
●サークル活動情報 学習・文化・スポーツなど、趣味のサークルや、各地域で活動しているボランティアグループなど、新しい仲間を増やしたい方の情報

●イベント情報 市民の方が参加でき、平成12年度に開催が予定されているイベントの日時、場所、内容など

●施設情報 学習施設やスポーツ・レジャー施設、展示やコンサートができるホールなどの情報。会議室などを貸していただける施設大歓迎

●申込方法 市内各公共施設にある応募用紙に必要事項を記入し、中央公民館・国府津公民館・尊徳記念館・市立図書館・かもめ図書館・いそしぎ・マロニエにある応募ボックスへ入れるか、生涯学習課へ郵送またはFAXで(FAXは、生涯学習課行と記入)

申込 3月15日(木)までに、
〒250-8555 小田原市教育委員会生涯学習課 FAX32-7855



臨時道路補修作業員

申込 職員課 ☎33-1241

業務内容 道路補修作業・作業車の運転など
応募資格 自動車運転免許を有する40歳くらいまでの方

募集人員 1人

勤務時間 8:30~17:00、週5日

期間 平成12年4月1日~9月30日

賃金 日額7,840円(交通費は別途支給)

選考方法 面談(面談日は別途連絡)

応募方法 3月17日(金)までに、履歴書(顔写真貼付)と運転免許証の写しを道路補修課(市役所5階・☎33-1643)へ持参

臨時保健婦・士

申込 職員課 ☎33-1241

業務内容 乳幼児健康診査・健康相談など
勤務場所 保健センター

応募資格 保健婦・士の有資格者で、40歳くらいまでの方

募集人員 若干名

勤務時間 8:30~17:00(※勤務日・勤務時間は応相談)

期間 平成12年4月1日~9月30日

賃金 日額8,800円(交通費は別途支給)

選考方法 面談(面談日は別途連絡)

応募方法 3月17日(金)までに、履歴書(顔写真貼付)と資格証明(免許の写しなど)を市民健康課(保健センター☎47-0820)へ持参

図書館嘱託員

申込 職員課 ☎33-1241

業務内容 図書の貸し出し・AVシステム管理など

勤務場所 かもめ図書館

応募資格 司書・司書補の有資格者または同程度の専門的知識を有する方

募集人員 若干名

勤務時間 1日8時間、週4日(土・日・祝もローテーションで勤務あり)

期間 平成12年4月1日から1年間

報酬 市の規定による

選考方法 面談(面談日は別途連絡)

応募方法 3月3日(金)までに、履歴書(顔写真貼付)を市立図書館(☎24-1055)へ持参

あなたの本をつくります

個人の方なら 自伝史・小説・詩集・句集・追悼集・写真集・随筆・旅行記・絵本・画集・記念誌etc

企業・団体なら 会社案内・社史・案内書・記念出版物・PR誌・カタログetc



●自費出版について全くわからない方
(経験豊かなスタッフが責任を持ってお手伝いします)

●本をつくりたいけれど文章を書くのが苦手な方
(テープ起こしから、資料まとめ等お手伝いします)

●自分で作ったワープロ原稿を利用したいが…
(DOS変換してあるフロッピーですと、安くなり、スピーディ)

●費用はどれくらいかかるのか?

(ご希望の予算がございましたら相談により、(テープ起こしから、文章構成までお手伝い仕様、製本方法等で調整します)

●座談会のまとめが大変で…という方

(テープ起こしから、文章構成までお手伝いします)

*詳細について必要な方は資料パンフをお送りします。お気軽にご相談ください。

(株) **サンライズ** 社 出版部

神奈川県秦野市曾屋668 TEL0463-82-6611



お知らせ

市からの
お知らせなど

西暦2000年問題の対策本部設置 事務管理課 ☎33-1259

2月29日(火)のうるう日は、2000年問題に特に注意を要する日といわれています。市では、対策本部を設置して問題発生に備えます。

日時 2月28日(月) 23:30～29日(火) 1:30
問 西暦2000年問題対策本部 ☎33-1358

建築物防災週間

建築指導課 ☎33-1433

3月1日(水)から7日(火)は建築物防災週間です。多くの人々が利用する建物を対象に、避難施設の安全点検や、耐震改修などについて普及・啓発を行います。

共同募金運動の結果

共同募金会小田原市支会
(市社会福祉協議会内) ☎35-4000

平成11年度10月の「赤い羽根」の一般募金は2026万7847円、年末たすけあい募金は1303万2946円でした。一般募金は神奈川県共同募金会に送られ、県内の社会福祉協議会や社会福祉施設、福祉団体などに配分されます。また、年末たすけあい募金は、本市社会福祉協議会の配分委員会により、準要保護世帯などに配分されました。

宅地内の排水設備の修理

下水道総務課 ☎33-1614

宅地内の排水などが詰まった場合は、排水設備工事を行った業者(指定工事店)か、修理専門業者に修理をお願いしてください。修理は有料です。

市議会3月定例会の予定

議会事務局 ☎33-1761

3月定例会は、2月23日から3月24日まで開かれる予定です。

主な会議

2月23日(水) 本会議(施政方針演説・提出議案などの説明)

3月1日(水) 本会議(各会派代表質問)

2日(木) 本会議(各会派代表質問)

3日(金) 本会議(各会派代表質問)

6日(月) 予算特別委員会

7日(火) 予算特別委員会

8日(水) 予算特別委員会

10日(金) 予算特別委員会

13日(月) 予算特別委員会

14日(火) 予算特別委員会

15日(水) 予算特別委員会

17日(金) 予算特別委員会

21日(火) 都市建設・経済厚生・福祉文教・総務民生常任委員会

24日(金) 本会議(予算特別委員会審査結果報告など)

*本会議、予算特別委員会、常任委員会は10:00開会予定です。

*会議の日程・時間などは変更になることもあります。

*代表質問項目一覧を2月28日ころから支所・連絡所と図書館で配ります。

明るい選挙書道作品コンクール

選挙管理委員会 ☎33-1742

書道を通して、選挙のあり方や大切さを知ってもらおうと毎年行われ、今年で21回目になります。入選作品50点を展示します。(対象は小学校5年生)

① 2月23日(水)～3月6日(月)

場所 市役所2階市民ホール

② 3月10日(金)～3月23日(木)

場所 マロニエ

4月から

在宅高齢者福祉サービスの申し込み方法が変わります

高齢福祉課 ☎33-1864

現在、高齢福祉課が窓口となっている在宅高齢者福祉サービスの多くが、4月以降、介護保険制度に移行します。

そのため、すでに利用されている方を含め、これらの在宅高齢者福祉サービスを利用するには、介護保険制度の要介護認定を受け、要支援か要介護1～5と判定された方が直接サービス提供事業者などにお申し込みいただくことになります。

なお、在宅高齢者福祉サービスのうち、介護保険制度外のサービス(緊急通報、配食サービスなど)をご希望される場合や要介護認定で自立と判定されたが、何らかの支援が必要と思われる場合は、従来どおり高齢福祉課までご相談ください。

小田原競輪開催

2月18日(金)～20日(日)

2月24日(木)～27日(日)場外

3月3日(金)～5日(日)

3月7日(火)～9日(木)

事業課 ☎23-1101

監査の結果

監査事務局 ☎33-1769

監査委員は、次の定期監査を実施しました。監査の対象 平成10年度の事務事業の執行状況のうち、病院と水道の企業会計を除く収入事務、支出事務が適正かつ効率的に執行されているかを重点に、書類審査をはじめ、事情聴取、現地査察などを実施しました。監査結果 各課などの収入事務、支出事務は、法令等に準拠し、おおむね適正に執行されているものと認められました。

県保育園・幼稚園歯科保健表彰優秀賞を受賞

学校保健課 ☎33-1691

下中幼稚園(歯科園医重原俊夫先生)が、平成11年度神奈川県保育園・幼稚園歯科保健表彰優秀賞を受賞しました。これは園のむ

し歯予防や治療への熱心な取り組みが評価されたものです。

出張カット 致します



寝たきりのお年寄りなど、外出できない方に出張ヘアカットに伺います



予約にて承っております。お気軽にお電話下さい



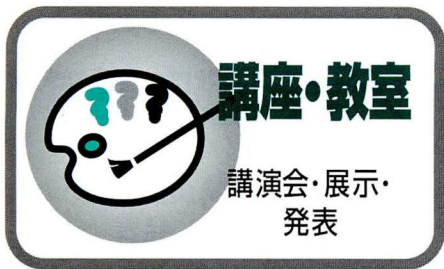
ヘアサロン **マツマル** 小田原市栢山 2898-1 ☎36-1002 広告

土地の埋め立てについて

農政課 ☎33-1491

土砂などによる土地の埋め立て(残土処理や農地造成など)が行われている場所で、トラブルが多数発生しています。埋め立て業者との契約書に安易に印を押す前に、ご相談ください。また、土地の埋め立てには、ご自身で農地を造成する場合であっても、許可が必要な場合があります。始める前に必ずご相談ください。

●チョット言わせて「きんさん」が大往生された。107歳。成人した私の5.5倍の人生を送った計算になる。環境対策は100・200年と次世代への投資と言われるが、社会も変わり、そのころも私は生きているかもしれない。(日本の未来はマルマルマル 酒匂)



地球博物館・風と土のサロン

申込 生命の星・地球博物館 ☎21-1515

今回は、最近問題になりつつある住宅建材に含まれる化学物質によるアレルギーなど(シックハウス)の解消とリサイクルできる材料にこだわる環境共生型住宅団地づくりに取り組む相根昭典さんにお話を伺います。
 日時 3月11日(土)15:10~18:30(14:45開場)
 場所 生命の星・地球博物館
 内容 講演 相根昭典さん(建築家)「シックハウスの実態とエコビレッジ」・対談 相根さん×濱田博物館長(城下町大使)・懇談会
 参加費 4,000円(懇談会費含む)

3月のきつつき教室

申込 農政課 ☎33-1491

「イス型シューズラックづくり」靴の収納、座って靴をはくときなどに便利です。
 日時 3月18日(土)・25日(土)13:30~15:30
 場所 いこいの森
 定員 2日間参加できる方12人・先着順
 費用 2,900円
 申込 2月16日(水)から

市民福祉大学

あなたの身近にある少子高齢化・続介護保険
 社会福祉協議会 ☎35-4000

日時 2月25日(金)14:00~15:30
 場所 中央公民館
 内容 ホームヘルパーって何?
 講師 東海大学健康科学部教授 井上千津子さん
 ※開催時間が変更になりました。

中島らものひとあし早いspringトーク

申込 女性行政課 ☎33-1725

2000年という新千年紀を迎えました。男女の対等なパートナーシップについて、肩の力を抜き、トークを楽しみながらゆっくりと考えてみませんか。
 日時 3月12日(日)13:30~15:30
 場所 中央公民館
 内容 「プリティ・ウーマン」

講師 作家 中島らもさん
 定員 200人・先着順 ※好評受付中!
 託児 2歳以上就学前まで(予約制)
 ※ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。



●チョット言わせて 先日、テレビで小田原を愛した北原白秋が紹介されていた。みみずくの家を建て、8年間の滞在中、彼の童謡のほとんどが小田原でつくられたそうだ。最近、小田原がテレビで取り上げられることが多い。うれしくもあり、誇らしくもあり。(おだわら大好き 栢山)

生涯学習きらめき☆おだわら塾 「梅花薫る音楽への誘い」

申込 生涯学習課 ☎33-1712

ボランティア「きらめき☆市民教授」による音楽と踊りのイベントです。
 詳しくは、市内公共施設にあるチラシをご覧ください。

日時 2月26日(土)13:00~16:00
 場所 マロニエ
 ※カラオケのみ申込必要。
 定員5人・先着順
 その他は申込不要・入場自由

講座名	市民教授名	時間
可愛い妖精たちのリトミック	川島由美	13:00~13:25
お箏の雅び	大木靖子	13:30~13:55
想い出のナツメロ	小菅昇	14:00~14:25
カラオケ指導で楽しく歌おう	市川光江	14:30~14:55
童謡・コーラス・歌曲	グリーンエコー(田中浩)	15:00~15:25
ジャズダンス・リズムのパフォーマンス	川口雅子	15:30~15:55

「守ろう自然・活かそう資源」

申込 生涯学習課 ☎33-1712

ボランティア「きらめき☆市民教授」による、台所から考える環境汚染のお話や牛乳パックを再利用した紙すきの実習などで、楽しく学びましょう。
 同時に紙芝居の公演を行いますので、お子さんも一緒にどうぞ。託児を希望される方は、事前にご相談ください。
 詳しくは、市内公共施設にあるチラシをご覧ください。

期日 3月25日(土)
 場所 いそしぎ
 定員 ①50人②20人・先着順

	講座名	市民教授名	時間
①	あなたの台所は大丈夫? ダイオキシンの環境及び食品汚染	稲村恵三	13:30~15:00
②	~作って使ってリサイクル~ 牛乳パックの紙すき&ノート作り	リサイクルネットワーク水樹・ぐるーぷ7/10(じゅうぶんのな)	13:30~15:30

申込不要・入場自由

公演	市民教授名	時間
紙芝居	金子悦子	13:30~14:30

女性とインターネット体験講座

申込 女性行政課 ☎33-1725

日時 3月14日(火)
 Aコース9:30~12:00 Bコース13:30~16:00
 場所 NTT小田原支店(栄町)
 対象 市内在住の女性(各コースそれぞれ10人)・抽選
 託児 2歳以上就学前まで(予約制)
 ※車でのご来場はご遠慮ください。
 申込方法 往復はがきに「女性とインターネット体験講座」と希望コース名を記入の上、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号と簡単な志望動機を書いて郵送
 申込 2月24日(木)(消印有効)までに、〒250-8555 小田原市役所女性行政課

おだわら市民大学「報徳塾」

二宮尊徳シンポジウム

申込 生涯学習課 ☎33-1720

日時 3月11日(土)13:30~
 場所 中央公民館
 定員 450人・先着順
 基調講演「現代に蘇る金次郎」
 童門冬二さん
 パネルディスカッション
 「現代に活かす報徳」
 童門冬二さん・松村みち子さん(まちづくりコンサルタント)・津田令子さん(NHKテレビトラベルキャスター)



童門冬二さん

ボランティア育成推進講演会 「介護保険とボランティア」

申込 社会福祉協議会 ☎35-4000

地域の高齢者を支えるボランティアについて考えましょう。
 日時 3月7日(火)13:30~15:00
 場所 中央公民館
 講師 ルーテル学院大学教授 市川一宏さん

定員 300人・先着順
 ※手話通訳・託児をご希望の方は、申込時に要予約
 申込 2月16日(水)から

3/14~20

木のおだわら市民フォーラム ～おだわらのまちが木でつつまれる1週間～

申込 市民交流課 ☎33-1706

3月14日(火)～20日(祝)の1週間を基本に、さまざまな場所でさまざまな人が関わって、木をテーマとした市民の集いや展覧会などを開きます。また開催期間中、各会場でフォーラム・ガイドブック「おだわら木っず」を配布します。

期間中市民会館では？

■木の文化を考える集い

日時 3月20日(祝) 13:30～

内容

1部：黒坂黒太郎さんのコカリナ・コンサート



2部：パネルディスカッション

●参加者募集！

定員 180人・先着順

申込 2月15日(火)から、市民交流課 ☎33-1707

■北条彫りアート展

市民・地元工芸家・芸術家100人程度による、北条彫り作品の展示

■鳥の家プロジェクト

作品完成展／モクチャー展

期間 3月17日(金)～20日(祝)

(17日は午後から)

子供たちが参加した、2つのデザイン公募プロジェクトの入賞作品とバードカービングの会の作品の展示

■鳥の家プロジェクト

作品完成講演会

日時 3月17日(金) 15:30～

内容 日本野鳥の会ネイチャースクール所長安西英明さんによる、子供たちを対象とした鳥の講演会

■木のクラフトバザール

期間 3月18日(土)～20日(祝)

内容 地元木工芸団体「弥生会」による木製品の展示即売

期間中ほかの場所では？

■MOCアート展

場所 木のアトリエ・モック

(本町三丁目、国道1号沿い)

内容 木のアトリエ・モックで創作活動をしている木彫作家による作品の展示

■ほっとファイブタウン・ストリートアート

期間 3月14日(火)～4月9日(日)

場所 中央通り・緑一番街・銀座通り・大工町・台宿の商店街

内容 20人程度の美術作家の作品が路地などに設置され、回遊しながら鑑賞できる屋外美術展と昔ながらの木の道具展

■おだわら街かどの木 写真展

場所 MJCフォトサロンギャラリー (フジカラーメディアラボ富水店)

内容 フォーラムに合わせ、小田原のまちを歩き撮影された、木造建築や木の看板などの写真展

■木の本いろいろ

場所 かもめ図書館

内容 日ごろは見ることのできない、図書館所蔵の貴重な木の資料や本を紹介する展示

■木の絵本展／きのこアート展／木のオブジェ展

場所 おだわら国際交流ラウンジ (栄町駐車場3階)

内容 小田原で活動する、手作り絵本の会・きのこアートの会・草月流グループ露佳の各団体による展覧会

■木組・木工ろくろ・木彫作品展／盆栽展

場所 小田原城址公園常盤木門

内容 小田原で活動する、木組会・天野ろくろ研究会・木彫同好会・神奈川県小品盆栽連合会の各団体による展覧会

■おだわらの木

魅力再発見バスツアー

日時 3月17日(金) 9:00～16:00

コース 小田原駅西口集合→小田原の木にまつわる場所(紀伊神社、国指定天然記念物のピランジュ、小田原ゆかりの優れた建造物「山月」、街かど博物館「木象嵌ギャラリー」ほか)

●参加者募集！

定員 坂や階段の昇降の可能な方50人・抽選

参加費 保険料として100円程度

(ただし、別途昼食代として2,000円負担)

申込方法 往復はがきに、代表者の住所・氏名・電話番号・参加者全員(4人まで可)の氏名、返信面に代表者の住所・氏名を書いて送付。

申込 2月29日(火)までに(必着)、〒250-8555 小田原市役所市民交流課

まだまだある展示会

・木象嵌展 クラフトえいと(城山) ☎32-0188

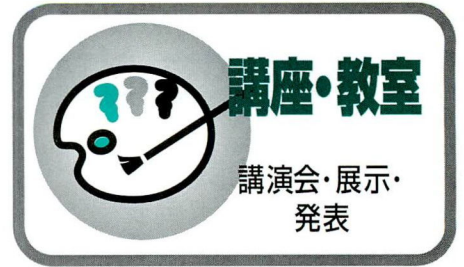
・寄木展 ギャラリーツユキ(早川) ☎22-5995

・木の彫刻展 みのや吉兵衛ギャラリー(錦通り) ☎23-6633

・能面展 吉田工房(駅前ふらっとスポット) ☎22-6788

・小田原の文化財パネル写真展 (城址公園内二の丸お休み処)

☎33-1717



講座・教室

講演会・展示・発表

動く市政教室 団体申込

申込 広報広聴室 ☎33-1263

自治会やPTAサークルなどの団体を対象にした公共施設見学会です。

昨年から環境にやさしいハイブリッドバス(低公害車)を利用しています。

実施日

4月14・18・19・21・25・26・28日

5月9・10・12・16・17・19・23・24・31日

6月2・6・7・9・14・16・20・21・28・30日

定員 1団体20～50人・重複のときは抽選

申込 2月29日(火)までに

おだわら環境シンポジウム

～ごみはなぜ捨てられるか！～

申込 環境総務課 ☎33-1471

環境ボランティア協会では、「ごみはなぜ捨てられるか！」をテーマに、基調講演・保全活動発表・討論会の構成でシンポジウムを行います。

日時 2月20日(日) 13:00～15:30

場所 保健センター

1部 基調講演 小田原市のごみ事情

2部 事例発表会

三の丸小学校、城南中学校、お堀端商店街振興組合、谷津自治会、さがみ信用金庫、蛸々会(環境ボランティア)

3部 討論会

デコイ製作教室

コアジサシの飛来数を増やすため、新たな試みを始めます

環境保全課 ☎33-1481

毎年、4月の第1日曜日に実施しているコアジサシの郷作りですが、近年、酒匂川河川敷への飛来数が減ってきています。コアジサシとそっくりなデコイ(擬似模型)を設置し、たくさんのコアジサシにもっと来てもらい、安全な営巣地作りを行います。

日時・内容 3月11日(土) [デコイ製作] と 3月25日(土) [色塗り] 共に10:00～

場所 中央公民館

指導 日本野鳥の会

定員 50人・先着順

申込 3月10日(金)までに

イベント

市内や県下で今月行われるイベント、行政からのお知らせなどを紹介します。わからないことはタイトル名の下にある担当部課までお気軽にどうぞ。なお事前申込が必要なものは、担当部課の前に「申込」と書いてあります。

2/20

オーシャンクルーズ文化祭

～来て見てさわいで海洋祭!!～

青少年課 ☎33-1723

オーシャンクルーズは船に乗るだけではなく、浜での見送りなどいろいろな活動を通じた出会いの場です。この文化祭は、クルーズに参加した皆さんとの再会の場としてだけでなく、もっと大勢の方と仲間になれることを願い、サポーター(高校生)たちが中心となって企画しました。

日時 2月20日(日) 10:00～15:00

場所 中央公民館

内容 映画・音楽・劇など

※シルバー大学文化祭も同時開催!

詳しくは、「広報おだわらいふ」1月15日号をご覧ください。

2/26・27

1万5千冊! 本のりさいくるフェア 掘り出し物が見つかるかも

かもめ図書館 ☎49-7800

図書館で不用になったり、市民の皆さんからいただいたりした本や雑誌を無料で提供します。入場は時間を決めての総入れ替え制です。当日11:00から入場整理券を配付します。

日時 2月26日(土)・27日(日)

12:00～16:30

場所 かもめ図書館

※お車でのご来館はご遠慮ください。

市民ロビーコンサート

今回は3月24日(金)

詳しくは3月15日号で

2/27

小田原文学散歩

申込 市立図書館 ☎24-1056

梅まつりの時期に、歌舞伎で有名な曾我物語ゆかりの城前寺や文化勲章受章作家尾崎一雄が数々の作品を生み出した下曾我を歩いて巡るコースです。

日時 2月27日(日)12:50に御殿場線下曾我駅前に集合(出発13:00)

コース 尾崎一雄文学碑・墓地・旧宅・城前寺その他

対象 高校生以上30人・先着順

参加料 150円(保険料・教材費 当日集金)

申込 2月15日(火)から

小田原の月例イベント

●毎週土曜日 8:00～ 港の朝市

小田原漁港 市漁協 ☎22-6617

●毎週日曜日 10:00～15:00 草花の即売会

フラワーガーデン ☎34-2814

●第4水曜日 12:30～12:45 昼のミニコンサート

出演 水沼隆行さん(ピアノ)

曲目 超絶技巧練習曲より

第4番「マゼッパ」(リスト)ほか

市役所2階ロビー 市民交流課 ☎33-1707

*演奏者募集中!

ピアノまたはピアノを含む編成で演奏していただける方、大歓迎!

●第2日曜日 8:00～ 小田原の朝市

城址公園二の丸お休み処前

商工課 ☎33-1515

3/11・25

かもめ図書館特別映画会

かもめ図書館 ☎49-7800

日時 3月11日(土) 13:30～(開場13:00)

場所 かもめ図書館

プログラム 「ドタキャン・パパ」

(1996年製作 90分/監督:アーサー・ヒラー/

主演:トム・アーノルド デビッド・ペイマー)

子供たちとの約束をドタンパでキャンセル

してしまう仕事第一のパパ、ダニエルが、

ママの代わりに仕方なく子供たちを学校に

送って行く途中、強盗事件に巻き込まれ車

ごと人質にされてしまったのだ!

定員 180人

日時 3月25日(土) 13:30～(開場13:00)

場所 かもめ図書館

プログラム 「ビーン」

3/28～30

長興山紹太寺としだれ桜 の観光ガイド

申込 小田原ボランティアガイド協会

☎22-8800

春風によってしだれ桜の咲く長興山を散策しませんか。10人に1人の割合でガイドがつき、歴史観光ガイドをします。

日時 3月28日(火)～30日(木)

10:00～12:00

コース 入生田駅～長興山紹太寺～稲葉一

族の墓所～鉄牛和尚の寿塔・樹叢～しだれ

桜～(農道まわり)～長興山紹太寺

定員 各日50人・先着順

※山道なので歩きやすい靴と服装でご参加ください。

申込 3月9日(木)から(受付時間9:00～16:00)

フラワーガーデンの催し

☎34-2814

園芸教室 2/26

◆「ひなまつりのアレンジ」

ひな段に飾る、ぼんぼり型のアレンジです。

日時 2月26日(土)

10:00～11:30

場所 フラワーガーデン

定員 20人・先着順

講師 大村侑子さん

教材費 2,500円 持ち物 ハサミ

申込 2月22日(火)までに

※締切日以降のキャンセルは、教材費相当有料

洋らん展示会 3/8～12

日時 3月8日(水)～12日(日)

9:00～16:00

(12日は15:00まで)

場所 フラワーガーデン

協力 小田原洋らん同好会



技能五輪全国大会「造園」の部の競技課題が、フラワーガーデンに作庭、展示されます。ぜひご覧ください。

作庭日時 3月12日(日) 10:00～15:00

施工者 小田原市庭園業組合

洋らん教室 3/11

これから洋らんを始める方、育て方のコツを知りたい方、株を持ち込んでの参加もOKです。

日時 3月11日(土)

10:00～11:30

場所 フラワーガーデン

講師 奥田 勝さん

申込 3月7日(火)までに

旬の素材を生かした洋菓子にも食欲をそそられますが、梅の花をかたどった淡いピンク色の和菓子を見て春が近いことを知るの、日本人ならではの感覚かもしれません。

色や形、味わいを組み合わせ、菓子そのもので季節感を表現し、心を和ませ、花鳥風月を愛でた文化。千年以上前にさかのぼれる菓子の歴史からは、いかにも日本的な美的感覚の世界と、美意識を追求し表現しようとした職人の姿勢が感じられます。

和菓子の名前も、季節や和歌などに基づいてつけられることが多く、由来を知ること楽しみ方の一つです。

心におみやげ、見つけて小田原。



菓子

四季の移ろいを で楽しむ

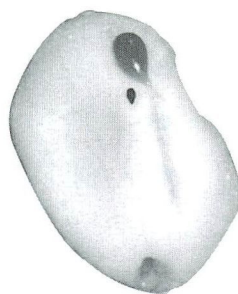
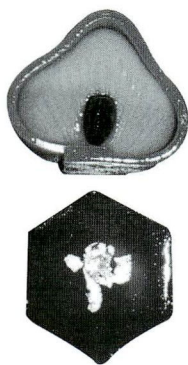
菓子は、古代人が主食の合間に木の実や果物を食べていたことが始まりだと考えられていて、「菓子」という字がもとになっています。その後、穀物の加工技術が生まれ、餅や団子が作られるようになりましたが、今の菓子の原形は、大陸に渡った遣唐使が輸入した唐菓子だとする説が一般的です。

菓子の発展に大いに役立ったのが、茶です。1191年に榮西上人が宋から茶の苗を持ち帰ったことから、本格的に栽培され、普及するようになり、室町時代には、茶と菓子を一組にする喫茶の風習が発達し、茶の湯が流行しました。

1543年にはポルトガル船が種子島に漂着。鉄砲やキリスト教などとともに伝来したカステラ・ビスカウト・金平糖などの南蛮菓子は、和菓子の製法に影響を与えました。

1639年には鎖国が始まりましたが、菓子は独自の発展をとり、江戸時代後期には、日本独特の情感や季節感を盛り込んだ精巧な和菓子が完成し、現代の和菓子とほとんど変わらない優れたものが数多く生まれました。

小田原は城下町という土地柄、茶会が盛んで、四季折々さまざまな茶会が催されたと言われていました。特に、大久保城主時代には茶会が広く行われました。茶の湯を好んだ大久保城主は、城に菓子を納める職人を手厚く処遇したため、優れた職人が小田原に集まりました。小田原の風土も、四季折々の変化を伴う温暖な



気候に恵まれ、素晴らしい菓子が生まれる条件を満たしているのでしょう。現在、小田原は県下でも有数の優れた和菓子処として名を馳せています。

明治時代に洋菓子の製造技能や洋風の食材が入ってくると、菓子はさまざまな影響を受けながら、新しい技術を取り入れ、工夫を凝らし、独自の文化を築いてきました。

一口で片づけられそうな菓子の背景には、スケールの大きな世界が広がっているのです。

小田原の自慢のお菓子が勢ぞろい

菓子展示会



市内のお菓子屋さん、自慢の和洋菓子を展示・即売します。

見どころは、菓子職人が創作した「かざり菓子」。職人技のすばらしさを感じることができます。自慢の和菓子と抹茶を楽しめるお茶席(土日のみ)や、駄菓子屋さんの懐かしいレトロ菓子の即売、手作りのおやつ教室もあります。

日時 2月18日(金)~20日(日)
10:00~17:00(20日は16:30まで)

場所 市民会館
問 商工課 ☎33-1513